

新庁舎の機能を考える市民ワークショップ

かわら版

Vol 5

平成 27 年 9 月 発行

第5回市民ワークショップは、最終回として、これまでのワークショップのまとめを行いました。

発表及び意見交換の場には市長も同席し、市民の新庁舎に期待する想いが直接市長の耳にも届きました。

これで、5回にわたる市民ワークショップが終了しました。

今後は、今回の市民ワークショップ意見も踏まえ、新庁舎建設に向けて検討を進めてまいります。



◇第5回ワークショップ（産業文化センター2階第3会議室）
2015年9月26日（土）13:00～15:00

第5回のテーマ「これまでの意見のまとめを整理しよう！」

●グループ討議

第1回から4回までのグループ討議等で出された意見やアイデアをもとに、3班に分かれ意見を整理しました。

1班では、「市民が誇れる庁舎・魅力のある庁舎」をテーマに、各務原市にとっての新庁舎はどうあって欲しいかについて意見を整理しました。2班では、「市民にやさしい庁舎・利用しやすい庁舎」をテーマに、実際に利用する市民がどうすれば使いやすくなるかについて意見を整理しました。3班では、「訪れやすい庁舎・開かれた庁舎」をテーマに、市民にとっての開かれた庁舎とはどういうものかについて意見をまとめました。



●発表・意見交換・感想

グループ討議後、班の代表者が意見のまとめを発表しました。

さらに全員で意見交換をし、意見やアイデアのもれがないように模造紙に追加していききました。

最後に参加者全員が市民ワークショップの感想と、今後の新庁舎建設にける想いを述べて、第5回目を終了しました。



今回の意見のまとめ及び第1回～4回の結果を踏まえて「市民ワークショップ報告書」を作成し、策定委員会等において「市民ワークショップの意見」として報告します。

これまでの意見のまとめ

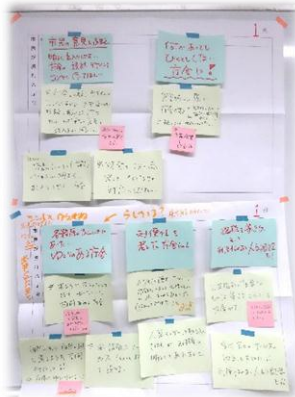
市民が誇りに思い、魅力あふれる庁舎

何があってもびくともしない、日本一の庁舎

- 市役所は各務原市民の中枢なので、どんな災害にもびくともしない、市役所としての機能が果たせるような庁舎

機能を集約、そして利便性のある人的配置も！

- 市民活用が多い機能は集約し、サービスの充実を図る



市民の意見をふまえ、明るく出入りしやすい庁舎の設計

- 基本設計、実施設計の際には、市民の声を反映させるような手法を取り入れる

各務原の雰囲気にあったゆとりある庁舎

- 庁舎の周辺や執務室も含め、ゆとりのある空間を確保

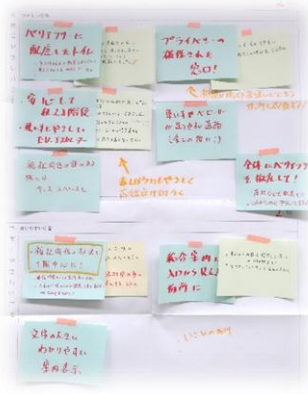
市民にやさしい、利用者の立場を考えた庁舎

誰もが安心して利用できる、人にやさしい庁舎

- バリアフリーを取入れ、利用する人に配慮した設備（トイレ等）
- 誰もが安心して利用できる、人にやさしく安全な階段やエレベーターの設置

移動がしやすい、ゆとりのある空間の確保

- 全体的にバリアフリーを徹底し、車いすやベビーカーでも通りやすい空間づくり



落ち着いてゆっくり相談ができる窓口の配置

- 利用しやすく、プライバシーが確保された窓口
- 健康、福祉関係や子育て関係の部署はまとめて配置し、市民利用が多い課は1階に配置

誰にとっても分かりやすい案内のシステム

- 視覚的にも分かりやすい、番号案内など呼び出しのシステム

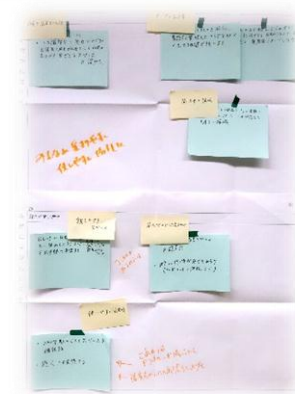
市民が訪れやすく、開かれた庁舎

市民も気軽に活用できる庁舎

- 窓口利用目的だけでなく、市民が集まりやすく、利用できるスペースを設ける

オープンなイメージの庁舎

- 建物も運営もオープンに！
- 職員と市民のバリアをなくすように、施設の配置や人的配置を工夫する



訪れやすく、入りやすい庁舎

- 居心地のよい待合スペースや、気軽に休憩ができたり、飲食ができるスペースを1、2階に配置

使い勝手のよい駐車スペース

- 庁舎の近くに確保し、バリアフリー面をしっかりと検討
- 将来利用も視野にいたれた駐車場の検討

■スケジュール■全5回終了しました

- 第1回：7月25日（土）13:00～15:00「現庁舎について・新庁舎に期待すること」【終了】
 第2回：8月3日（月）、8月7日（金）13:00～15:30 庁舎見学・課題整理【終了】
 第3回：8月22日（土）13:00～15:00「市民にやさしい庁舎を考えよう」【終了】
 第4回：9月5日（土）13:00～15:00「市民に安心・安全な庁舎を考えよう」【終了】
 第5回：9月26日（土）13:00～15:00「これまでの意見のまとめを整理しよう」【終了】

お問合せ先

各務原市 企画総務部 管財課 庁舎等建設係

電話：058-383-1619（直通）